

## ★子育ては子ども理解から ~PTA等指導者人権教育研修会開催~



8月26日開催のPTA等指導者人権教育研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、当初予定していたハイブリッド開催から、講師、参加者ともに、オンラインでつなぐ完全リモート開催へと変更しましたが、多数の御参加をいただき、誠にありがとうございました。  
当日は、「岡山県の人権教育推進」について知るとともに、「子どもへの向き合い方や子育てのヒント」について多くの学びを得ることができました。また、講演後は、参加者自身の子育てや所属PTAの活動等について交流し、**日々の子育ての工夫や悩みについて共有**することで、**新たな気付きや安心感**も得られたようです。  
改めて、**保護者同士がわが子についてゆっくり考える時間、学び・交流する時間の大切さ**を感じる研修会となりました。

### 【行政説明】

### 【講演・ワークショップ】~【感想・情報交流】

#### 「人権教育の推進 ~子どもの人権を守るために~」

- 1 児童虐待防止について
  - ・児童虐待の種類
  - ・虐待が与える深刻な影響
- 2 自殺予防教育について
  - ・自殺に傾く子どもの心理
  - ・私たち大人にできること
- 3 生命(いのち)の安全教育について
  - ・学校園での指導事例等

**悩みを抱える子どもたちへの関わり方**

- ① 子どもたちのSOSに気付く!
- ② 自己肯定感の育成!  
(一緒に過ごす、会話する、認める等)
- ③ 聴く! 寄り添う!
- ④ 相談する! (学校、相談窓口)

#### 「子ども理解とこれからの子育てのヒント」

- ・コミュニケーションとは
- ・監視と観察
- ・誤学習か未学習かの見立てと対応
- ・行動と環境(状況・背景)
- ・自己決定のしつけを学童期から
- ・文脈合わせの必要性
- ・子どもの心の発達と大人の関わり
- ・適切な「注意」の仕方
- ・乳児期の発達課題
- ・現代社会での思春期対応 等



【講師】常磐大学  
人間科学部心理学科  
教授 秋山 邦久氏

#### 【感想・情報交流】参加者からの声



親としての子どもへの**関わり方を見直すきっかけ**になりました。とてもよい勉強になりました。

「**発達を点ではなく線で見ると**」ということや、発達段階に応じた「**子育てのヒント**」をたくさん教えていただきました。

「**ほめる**」ことの大切さを再確認し、また、**適切な「注意」**の仕方があることを新たに知ることができました。

子どもへの虐待について、今とても厳しい実態があることを知りました。  
子どもの人権を尊重し、**親も常に学び続ける**ことが大切だということを改めて感じました。

子どもを「**観察**」することを意識し、**子どもの良いところや変化**にも気が付けるようにしたいです。

参加者同士の交流で、**悩みを共有**でき、**安心**しました。自分とは違う考えを知り、子育てに役立てたいです。

Zoom開催で不安でしたが、しっかりと話を聞くことができ、**他校のPTA役員の方とも情報交流**ができました。

**他のPTA役員にも伝え、今日学んだことを共有**したいと思います。

**人権について「親子で学ぶ機会」**をもつというのもいいなと思いました。

研修会をとおして、乳児期から思春期までの子どもの発達に関して、それぞれの発達段階での課題や関わり方について、具体的な事例とともに学ぶことができました。**周囲の大人が適切に「ほめる」ことは、子どもにとってご褒美となる**こと、特に、**親から認められ、ほめられることは、「最大のご褒美」となる**ということを再確認した参加者も多かったようです。将来を見通しての子どもへの関わり方や子育てのヒント等について、わが子の姿をゆっくりと思い浮かべながら学び・交流する有意義な研修会となりました。

### ★PTA行事や学級Pで活用できるPTA研修プログラムのご紹介★

**テーマ「自己肯定感向上 ~今からできる子どもへの関わり方~」**

子どもへの関わり方(例)

- ① **まず受け止める**
- ② 「言うことを聞かない」を理解する
- ③ **肯定文でわかりやすく伝える**  
(時には一緒に、お手本に)
- ④ **SOSを発信する**

(1) わが子の夢や好きなこと  
(2) 子どもに関するニュースや気になること  
(3) しつけと虐待のちがいを  
(4) 「自己肯定感」とは  
(5) わが子の自己肯定感を高める関わり方  
(6) ふりかえり・まとめ

★子どもを理解するポイント、あなたたかな関係を築くための工夫等について学びます。

**テーマ「非認知能力レンズで「いいとこ」みっけ」**

非認知能力レンズを使って「いいとこ」を見つけてみよう。

自分高める力   自分と向き合う力   他者とつながる力

- (1) わが子の頑張っていることや好きなこと
- (2) 最近、わが子を「ほめた」エピソード
- (3) 「非認知能力」とは
- (4) 非認知能力レンズの使い方
- (5) 非認知能力を育む関わり方
- (6) ふりかえり・まとめ

★わが子を思い浮かべ、交流しながら「非認知能力」を育む関わり方について学びます。

\*\*\*                      \*\*\*                      \*\*\*

コロナ禍のために、PTA行事の内容や講師の選定、また、時間・場所の確保が難しい状況もあるかと思いますが、ぜひ**保護者が学び・交流する機会の設定**については、引き続き、よろしく願いいたします。

津山教委事務所では、**各校園のご要望に応じたPTA研修会実施**に対応いたしますので、ぜひお気軽に御相談ください。

【問合せ先】津山教育事務所生涯学習課 0868-24-8703